

地方独立行政法人桑名市総合医療センターの平成  
24事業年度に係る業務実績に関する評価結果

平成25年8月

地方独立行政法人桑名市総合医療センター評価委員会

## 年度評価の方法

本評価委員会は、地方独立行政法人桑名市総合医療センター（以下「法人」という。）について、「地方独立行政法人桑名市総合医療センターの業務実績に関する評価の基準」に基づき、法人の第4期事業年度である平成24事業年度の業務実績に関する評価を行った。

評価は、項目別評価と全体評価を行い、項目別評価では、法人による自己評価を基に法人へのヒアリングを通じて、自己評価の妥当性や年度計画の進捗状況について、小項目評価及び大項目評価を行った。また、全体評価では、項目別評価の結果を踏まえ、年度計画及び中期計画の進捗状況について、総合的な評価を行った。

### I 大項目評価

#### 第1 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

##### (1) 評価結果と判断理由

小項目評価の平均点は3.2であり、また以下のことを考慮し、「市民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置」に関する大項目評価は、B評価（おおむね計画どおりに進んでいる）が妥当と判断した。

##### (2) 大項目評価に当たり考慮した事項

〔小項目評価が4の項目〕 【 ー（ ）】は中項目番号及び小項目番号

##### ・【1ー（3）】高度医療機器の計画的な整備及び更新

桑名西医療センターにおいてCTを機種変更、MRIを更新、光干渉断層計を導入し、桑名南医療センターにおいて超音波診断装置を更新し、桑名東医療センターにおいて心肺運動負荷試験装置を導入したこと。

##### ・【1ー（4）】災害時及び重大な感染症の流行時等における医療協力体制の整備

災害救助訓練に医師6人、看護師9人が参加したこと。また、感染管理認定看護師2人を確保したこと。

##### ・【3ー（3）】患者の利便性向上

クレジットカードの利用率が増加し、桑名東医療センターでもクレジットカードでの支払いが可能になったこと。また、桑名西医療センターにおけるケア・サポートセットの利用率が増加したこと。

##### ・【4ー（2）】患者中心の医療の実践

医師の病気や手術に対する説明に関するアンケートにおいて、患者の満足度が高かったこと。

##### ・【4ー（6）】市民への保健医療情報の提供及び発信

「桑名市総合医療センターニュース」と「病院年報」を発行し、各種講演会・講座・教室を実施し、桑名市広報へ記事を掲載するとともに、第3回病院祭を開催したこと。

[小項目評価が2の項目] 【 ー ( ) 】は中項目番号及び小項目番号

・【3- (1)】診療待ち時間等の改善

外来待ち時間に関するアンケートにおいて、患者の満足度は調査しているものの、実際に掛かった待ち時間を把握するなど、改善につながる対策を取る余地がまだあること。

・【3- (5)】ボランティアとの協働によるサービス向上

ボランティアについて、平成24年度は個人の新規登録はなく、計画値を達成することができなかったこと。

(3) 小項目評価の集計結果

中項目	評価対象 小項目数	5：年度 計画を大 幅に上回 って実施 している	4：年度 計画を上 回って実 施してい る	3：年度 計画を順 調に実施 している	2：年度 計画を十 分に実施 できてい ない	1：年度 計画を大 幅に下回 っている
1 高度医療の提供	4		2	2		
2 医療水準の向上	4			4		
3 患者サービスの一層 の向上	5		1	2	2	
4 より安心して信頼でき る質の高い医療の提供	6		2	4		
合計	19		5	12	2	

第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置

(1) 評価結果と判断理由

小項目評価の平均点は3.2であり、また以下のことを考慮し、「業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置」に関する大項目評価は、B評価（おおむね計画どおりに進んでいる）が妥当と判断した。

(2) 大項目評価に当たり考慮した事項

[小項目評価が4の項目] 【 ー ( ) 】は中項目番号及び小項目番号

・【2- (2)】事務部門の職務能力の向上

平成24年度末において、桑名市からの派遣職員が5人となったこと。また、新病院準備

室及び統合連絡室を設置しても、事務職員の全体数は、平成 23 年度末と比較して 2 人の増加にとどまっていること。

・【2－(3)】新しい人事評価制度の構築

桑名西医療センター及び桑名南医療センターにおいて、医師についても人事評価制度の運用を開始したこと。また、これにより、数値目標を設定して取り組み、病院に対する各人の貢献度を目に見える形で評価できるようになり、結果として病院の診療実績が向上したこと。

(3) 小項目評価の集計結果

中項目	評価対象 小項目数	5：年度 計画を大 幅に上回 って実施 している	4：年度 計画を上 回って実 施してい る	3：年度 計画を順 調に実施 している	2：年度 計画を十 分に実施 できてい ない	1：年度 計画を大 幅に下回 っている
1 地方独立行政法人としての運営管理体制の確立	1			1		
2 効率的かつ効果的な業務運営	9		2	7		
合計	10		2	8		

※ 中項目 2—小項目 (8) 収入の確保と支出の節減は、「収入の確保」と「支出の節減」をそれぞれ 1 つの小項目とみなして評価している。

## II 全体評価

### 1 評価結果と判断理由

法人の平成 24 事業年度の業務実績については、2 つの大項目評価である「市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置」及び「業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置」がともに B 評価であること、加えて以下の点を考慮し、全体としては中期計画の達成に向け、おおむね計画どおりに進んでいると評価した。

### 2 全体評価に当たり考慮した事項（大項目評価に当たり考慮した事項以外のもの）

(1) 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

- ・診療機能の整備において、桑名西医療センターの産婦人科医師及び小児科医師を桑名東医療センターに集約したこと。また、それに伴い、平成 24 年 7 月より小児科の入院受入れを再開したこと。

- ・医療職の専門性及び医療技術の向上において、専門医、認定医及び指導医の資格数が計画値を達成したこと。
- ・地域医療連携の推進において、各病院の紹介率、逆紹介率ともに、前年度の実績値を上回り、当年度の計画値も達成したこと。
- ・医療安全対策の徹底において、医療安全に関する研修会に多くの職員が参加したほか、各病院の医療安全管理者による医療安全プロジェクトチームを設置し、新病院に向けて医療安全対策の統一や見直しに着手したこと。

## (2) 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置

- ・地方独立行政法人としての運営管理体制の確立において、経営企画会議を開催し、新病院準備室及び統合連絡室を設置するなど、運営管理体制の確立を進めていること。
- ・職員の就労環境の整備において、育児休業の新規取得者が増加傾向にあり、院内保育所利用者数についても、3病院合計の計画値を達成したこと。
- ・業務改善に取り組む組織風土の醸成において、新病院建設プロジェクトチームを設置し、各病院間及び各部門間の意思疎通を図るとともに、新病院整備に向けて、業務改善を踏まえた運営計画等の検討に取り組んだこと。
- ・収入の確保において、3病院合計の医業収益が計画値を達成したこと。
- ・費用の節減において、医業費用は計画値を達成できなかったものの、収益を増加させるために必要な経費が増加したもので、給与費対医業収益比率は計画値を達成していること。

## 3 評価に当たっての意見、指摘等

- ・救急の受入数及び救命率、社会復帰率の更なる向上に努めていただきたい。
- ・新病院の開院に向けて、医療機器や電子カルテシステム等の移行作業をスケジュールどおり進めていただきたい。
- ・ソフト事業の重要性にも着目していくべきである。
- ・桑名東医療センターの訪問看護ステーションの、桑名西医療センターの訪問看護ステーションへの統合は、事情は理解できるものの、桑名地域の地域医療への影響が懸念される。
- ・適切かつ弾力的な人員配置については、何が適切であるかを常に意識していただきたい。
- ・医師に対する人事評価制度について、円滑に運用できるか、継続的に成果が上がるかなど、今後の動向に注目している。
- ・病床利用率は3病院ともに低いが、これは許可病床数を分母としているものであり、7対1看護配置基準を満たすための稼働病床数を分母とする場合は、標準的な水準であると理解する。しかしながら、今後も病床利用率の向上に努めていただきたい。
- ・実績評価に関しては、ある実績に対して、それが5段階評価の何点になるのかなど、客観的な評価が困難な場合がある。より客観的な評価を実施するため、年度計画において可能な限り具体的な数値又は基準を設定していただきたい。